

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 1 区分  
【発行日】平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)

【公開番号】特開 2000-189017 (P2000-189017A)  
【公開日】平成 12 年 7 月 11 日 (2000.7.11)  
【出願番号】特願 平 11-376882  
【国際特許分類第 7 版】

A 0 1 K 89/02

A 0 1 K 89/033

【F I】

A 0 1 K 89/02 A

A 0 1 K 89/033 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 1 日 (2005.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ドラッグ機構と、駆動シャフトと、該駆動シャフトの軸線回りで回転するように取付けられているスプールとを具備し、上記ドラッグ機構が係合することにより上記駆動シャフトに対するスプールの回転が遅くされ又は抑制せしめられる魚釣り用リールであって、前記係合が熱を作りだし、該熱が軸線方向に熱膨張を引き起こすようになっている魚釣り用リールにおいて、

上記スプールの軸線方向に熱膨張することを可能ならしめるように該スプールを支承しているベヤリング取り付け手段を具備し、これにより前記スプールが軸線方向に抑制されたとしたら生じ得るドラッグ力の増加が低減せしめられ、而かも、前記ベヤリング取り付け手段がスペーサによって互いから離間された二つのベヤリングを具備し、これらベヤリングのうちの 1 つが、摩擦力以外の力でスプールを抑制することなく該ベヤリングの外周上で上記スプールと係合するように該スプールのポケット内に取り付けられており、少なくとも一つのスプリング手段が上記ベヤリングと係合せしめられていることを特徴とする魚釣り用リール。

【請求項 2】

上記ベヤリングのうちの 1 つが、一定の軸方向の位置に保持されていることを特徴とする請求項 1 記載の魚釣り用リール。